地域共生型潮流発電事業モデル構築事業

【令和９年度要求額　520百万円（500百万円）】環境省

潮流発電事業モデル構築に向けた海底固定型の実証および浮体式の計画策定を行います。

1. 事業目的

地球温暖化対策計画で示された2030年度、2035・2040年度の各目標や2050年ネットゼロの実現に貢献するため、再生可能エネルギーの中でも発電量を高い精度で予測でき、海峡部や離島地域を中心に導入ポテンシャルを有する潮流発電について、地域と共生した事業モデルの構築及び社会実装を推進する。

2. 事業内容

潮流発電は、潮汐による流れを利用するため発電量の予測性が高く、海峡部や離島地域を中心に導入ポテンシャルを有する再生可能エネルギーである。これまでの国内初となる潮流発電技術の開発実証の成果を活用し、その実用化と社会実装を加速する。

① 海底固定型潮流発電機の長期信頼性検証

国内初の開発実証で得られた成果を踏まえ、海底固定型の潮流発電機について、実海域における実証運転を通じて、長期信頼性及び保守管理性の検証を行い、商用化に向けた技術を確立する。

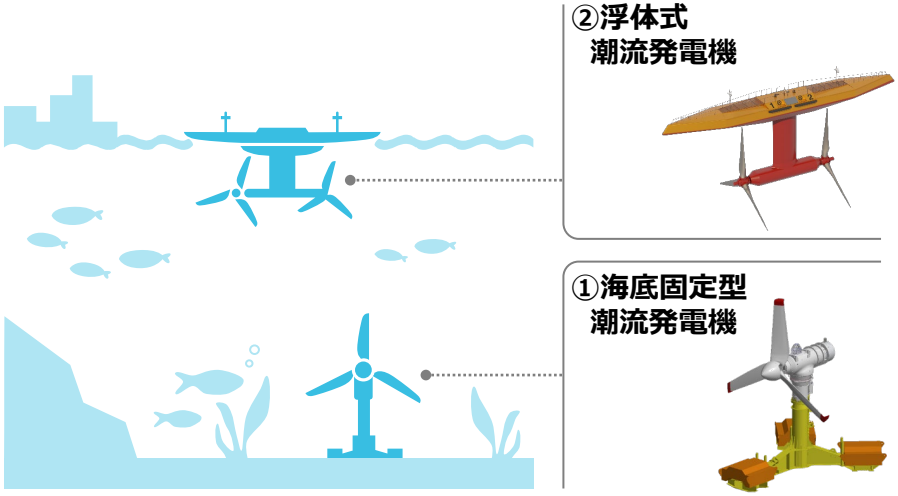
② 浮体式潮流発電機の導入計画策定

我が国で運用実績のない浮体式潮流発電機について、実地調査や理解醸成等を通じた導入可能性の検討、事業化に向けた工程等を整理し、将来的な実証導入に向けた具体的な計画を策定する。

3. 事業スキーム

- ■事業形態：①直接補助事業（補助率2/3）　②委託事業
- ■補助対象委託先　：民間事業者・団体
- ■実施期間：①令和８年度～令和10年度　②令和９年度～令和10年度

4. 事業イメージ



長期信頼性の検証　／　地域共生　／　①技術確立 ②計画策定

潮流発電の社会実装を加速化

お問合せ先：　環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室　電話：0570-028-341